

令和7年度男女共同参画に関する市民意識調査の実施について

1. 調査概要

調査目的:令和8年度に策定を予定している第5次石狩市男女共同参画計画の基礎資料と
するため、市民を対象とした意識調査を実施し、市民の男女共同参画に関する意
識の変化や実態を把握するとともに、課題の分析等を行う。

調査対象:市内在住の満18歳以上(令和 7 年6月1日時点)の 1,200 名

抽出方法:居住地区、年代、性別を均等に無作為抽出

調査期間:令和7年7月1日～14 日(予定)

調査内容:男女平等に関する意識、ワークライフバランス、DV、性的マイノリティなどについ
て(詳細は別紙「市民意識調査票(案)」を参照)

調査方法:郵送にて調査票を配布し、回答は郵送又は WEB で実施

2. 基本方針

○前回(令和元年度)調査からの経年変化を把握するため、前回調査の設問内容及び選択肢
は可能な限り踏襲する。

また、国の調査結果と比較可能なこと、社会情勢等の変化や国の施策との整合性を図る
こと、市の施策検討の資料とすること等を考慮し、一部の設問や選択肢の追加及び削除等
の見直しを行う。

○職場におけるハラスメントに関する設問を追加

本市の次期計画策定における検討資料とするため、新たにハラスメントに関する設問を
追加する。

○調査項目の選定

過去に実施した市民意識調査の回答率が低いことから、回答の負担軽減も図りながら、
わかりやすい調査項目を選定する。

3. 今後のスケジュール

時期	内容
令和7年6月9日	男女共同参画推進委員会(第1回)へ意識調査案を意見聴取
7月上旬	市民意識調査の実施
8月下旬	男女共同参画推進委員会(第2回)へ意識調査結果を報告

4. 参考(過去の調査概要)

年度	対象者	対象者数	回答率	備考
令和元年度	18 歳以上	1,200 人	22.5%	郵送又は WEB 回答
平成 26 年度	20 歳以上	1,100 人	26.2%	郵送回答のみ

※平成 26 年度は、18・19 歳から無作為で 100 人を抽出し、参考値として調査を実施

5. 調査項目の検討

国 R6世論調査※	市(R1) 市民意識調査	市(R7) 市民意識調査(案)
1 男女共同参画社会に関する意識について	1 男女平等に関する意識について(1問)	男女平等に関する意識について(1問)
2 家庭生活などに関する意識について	2 家庭生活等について(6問)	家庭生活、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)について(4問)
	3 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)について(2問)	
3 夫婦の名字・姓に関する意識について		
4 DVや性暴力などの暴力に関する意識について	7 男女の人権について(5問)	交際相手や配偶者からの暴力(DV)について(5問)
		職場等におけるハラスメントについて(2問)
5 男女共同参画社会に関する行政への要望について	4 男女共同参画の形成に向けて(2問)	共同参画の形成に向けて(1問)
	5 LGBTなどの性的マイノリティについて(3問)	LGBTなどの性的マイノリティについて(3問)
	6 防災対策・災害復興対策について(2問)	防災対策・災害復興対策について(1問)
	アンケート全体について(自由記述)	アンケート全体について(自由記述)
0 あなたご自身のこと	0 あなたご自身のこと(7問)	あなたご自身のこと(2問)

※令和6年度内閣府実施の男女共同参画社会に関する世論調査